

城西地区まちづくり計画



【城西地区コミュニティセンター】

令和4年4月

城西地区まちづくり協議会

1. はじめに

城西地区まちづくり協議会の前身である城西地区コミュニティは昭和56年に発足し、城西地区コミュニティセンターを拠点として活動してきました。

しかし、近年の社会環境は大きく変化し、当地区も少子高齢化が市内で7番目に高くなるほど進行しており、また、車社会の進展により地区住民の生活様式も変化をしています。

城西地区コミュニティの活動はコミュニティセンターの設立とともに地域づくり、まちづくりを進めてきましたが、社会環境、生活様式の変化、核家族化の進行等により地域との繋がりも希薄になりコミュニティの活動も変わってきました。

このような状況に対応するため、平成27年に城西地区まちづくり協議会設立準備委員会を立ち上げ、翌年度に城西地区まちづくり協議会を発足させました。

2. 城西地区の概要・特徴・課題

城西地区は亀山駅、市役所、西小学校、亀山中学校に徒歩圏内と近く、地区住民には住みよい所です。

西町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、万町、南崎町、リアルタウン亀山、西丸町、市ヶ坂町、若山町の10の自治会から成る地区です。

令和3年10月1日現在において、人口は727人、世帯数は282世帯であり、市内でも高齢化が進んでいます。

城下町に位置し、旧東海道が東西に延び、かつては宿場町が形成され賑わっていたようです。現在、城跡には多門櫓が残っており、旧東海道からの景観は当時の状況を想像させるものです。

当地区の課題としては、前述のとおり少子高齢化が深刻ですが、地域活動の担い手不足も問題となっています。

【人口・世帯の推移（国勢調査より）】

	令和2年		平成27年		平成22年		平成17年	
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数
西丸町	126	28	111	29	143	37	179	39
市ヶ坂町	72	37	69	37	107	48	113	50
若山町	115	42	103	34	72	22	77	22
西町	310	114	277	108	280	107	298	116
南崎町	113	47	112	48	120	56	122	53
城西合計	736	268	672	256	722	270	789	280

【年齢別、男女別人口（令和2年国勢調査より）】

	15歳未満	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	男	女	外国人
西丸町	4	38	78	6	46	80	
市ヶ坂町	6	30	30	6	36	36	
若山町	23	59	28	5	52	63	11
西町	47	147	108	8	155	155	2
南崎町	10	48	47	8	52	61	4
城西合計	90	322	291	33	341	395	17

【年齢別、男女別人口（平成27年国勢調査より）】

	男	女	合計
年少人口 （15歳未満）	38 (12.5%)	41 (11.1%)	79 (11.7%)
生産年齢人口 （15～64歳）	150 (49.5%)	151 (40.9%)	301 (44.8%)
老年人口 （65歳以上）	115 (38.0%)	177 (48.0%)	292 (43.5%)
合計	303	369	672

3. 計画期間

令和4年度から令和9年度までの5年間

4. まちづくりの目標・将来像（テーマ）

地域の良さを活かし、ひとびとがふれあい支えあうまち・城西



【西之丸庭園】

5. まちづくりの基本方針

I 地域の歴史・文化等を大切にし、次の世代へつなぐまちづくり

城西地区は城下町に位置し、旧東海道が通る歴史ある地域です。地域内には多数の史跡・文化財等が残っており、また古くからの伝統行事も行われています。このような歴史・文化等を絶やすことなく次の世代へ伝承していくことが大切であると考えます。

具体的な事業：文化祭、館家ひな人形展示



【加藤家長屋門】

Ⅱ 地域のひとびとの連帯感と親睦を深めるまちづくり

遠くの親戚より近くの他人とのたとえがあるように、隣同士の交流の大切さ、近くの友人の大切さは、何かあった時にすぐに助け合いができる存在です。また交流を通じて心配ごとの相談や新しい知識の習得ができる存在でもあります。多くの人が交流できる場を設け、イベントを開催することで人と人の繋がりを広め、助け合いが広がる地域を目指します。

具体的な事業：親睦旅行、納涼祭、城西サロン



【納涼祭】

Ⅲ 地域のひとびとの健康増進と少子高齢化に対応したまちづくり

スポーツを楽しむことにより地域住民の健康増進に繋げ、また高齢者と子供がふれあうなど三世代が交流できる地域を目指します。

具体的な事業：運動会、グラウンドゴルフ大会、敬老会、
お楽しみ会、三世代ふれあい交流食事会



【運動会】

IV 地域の自然を大切にし、住みよい環境を目指すまちづくり

城西地区の西側には竜川が流れており、自然環境が残っています。このような地域の自然を守っていくことが大切です。また、適正なごみ処理、道路や公園の美化に努め住みよい環境を目指します。

具体的な事業：ゴキブリ駆除団子作り配布、竜川の河川敷の美化
危険箇所・不法投棄見回り活動



【竜川沿いの自然】

V 次世代を担う子供たちを育てるまちづくり

当地区は高齢化が進んでおりますが（高齢化率が市内で7番目に高い）、高齢者がこれまで培ってきた豊かな経験や知恵を次の世代に伝え、次世代を担う子供たちを育てていきます。

具体的な事業：地区子供会育成事業、青少年育成事業、中学生による事業協力
児童養護施設（令和2年4月開所）との連携した事業



【AED取扱講習会】